

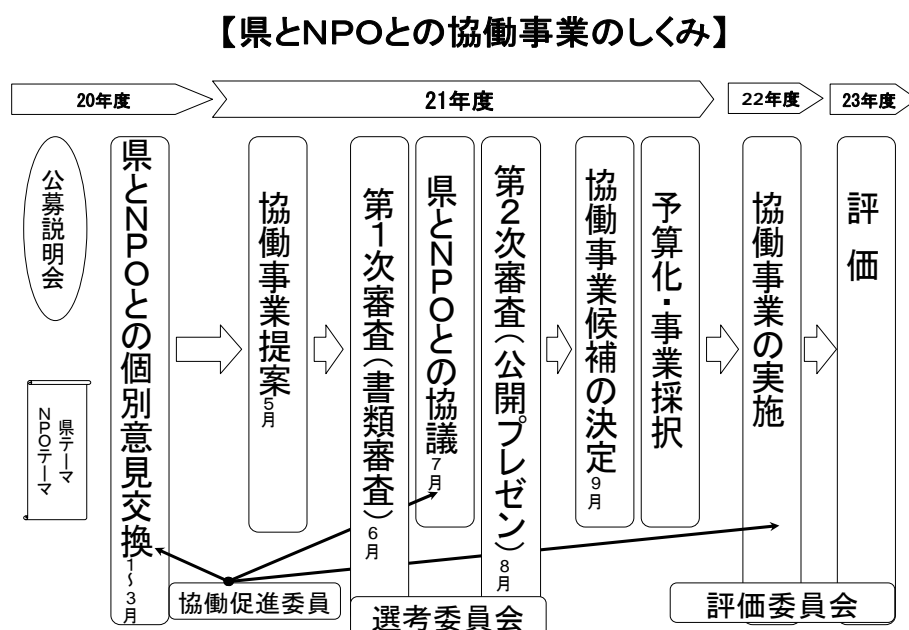
地域の多様な人々とのつながりをつくるための仕組みづくり (県とNPOとの協働事業)

1. 制度の概要

(1) 目的

県とNPOが対等の立場で、共通の目的を持って、企画立案から事業実施まで、ひとつの事業を協力して実施することにより相乗効果をあげることが期待される事業について、NPOからその先駆性、創造性、専門性等を生かした提案を募集し、選考された事業をNPOとの協働事業として実施することで、千葉県をより良い地域にしようとするもの。

(2) しくみ(フロー図)



(3) テーマ

前年度の「障害のある人の権利擁護のための研究会」での議論を踏まえ、『障害のある人の地域権利擁護体制の構築～地域で多様な人々との繋がりをつくる～』を設定した。

2. 採択候補となった事業

(1) 事業の名称

コミュニティフレンド活動促進事業

(2) 実施法人

特定非営利活動法人PACガーディアンズ

(3) 事業の概要

障害のある人と社会参加・余暇を共にしながら楽しい時間を共有するとともに、障害のある人が社会との接点を広げ多くの人との関わりを広げる手伝いをする人（コミュニティフレンド）の活動を促進する。

コミュニティフレンドは福祉専門職としての支援者ではなく、福祉ニーズのあるときは専門職へ相談・照会し、まちの中の友だちとして関わる。

事業者は主として次の事業を行うことにより、コミュニティフレンドの活動を支援し促進・拡大する。

- ①障害のある人とコミュニティフレンドとのマッチングと調整
- ②活動の相談・支援と交流
- ③広報と啓発
- ④コミュニティフレンドの養成
- ⑤コーディネータの育成
- ⑥事業のあり方に関する研究、
- ⑦その他目的に必要な事業。

《参考：コミュニティフレンド》

コミュニティフレンドとは、知的障害・発達障害などの人と社会参加・余暇を共にしながら楽しい時間を共有するとともに、障害のある人が社会との接点を広げ多くの人との関わりを広げる手伝いをする人である。福祉専門職としての支援者ではなく、福祉ニーズのあるときは専門職へ相談・照会し、まちの中の友だちとして関わる位置づけを持つ。

海外では類似事業として Kontaktperson（スウェーデン）、Contact the Elderly（英国）、Clive Project（英国）などがある。国内では宇治市社協、東広島市、川崎市、神戸市などに類似事業がある。

（４）事業期間

平成２２年４月１日から平成２３年３月３１日まで

（５）現状と課題の認識

千葉県は、地域で障害のある人がその人らしく生きることを大切にして
いる。そのためには専門職等による権利擁護体制を整備することの必要性は
言うまでもないが、加えて地域で障害のない人もある人も共に暮らせる環境
が重要であり、専門職ではない人の理解と関わりが育まれることが重要で
ある。

しかしながら障害のある人は、地域生活において社会との接点を十分に
持つことが困難な場合がある。特に知的障害・発達障害の方など判断に支援
の必要な人の中には、学齢期後の新しい出会いが限定され、社会との接点を
広げにくい場合がある。現状では専門職等による福祉サービスの提供によっ
て対応に努めているものの量的にも十分ではなく、また多様な人との関わり
による生活の広がりが求められているところである。

（６）事業のメリット

コミュニティフレンドは、ケアという人間本来の営みを緩やかかつ自然な
関わり合いによって実現し、福祉専門職とともにより多くの人々が交流する
機会を提供するとともに、社会参加を広げるという意義・効果を持つ。

このことから、障害のある県民の地域生活への参加がより広がるとともに、
権利擁護に必要な環境を充実させることができる。また広く一般にも、障害
のある人（県民）と無い人（県民）が共に生き、相互に理解する機会を得る
ことができる。

実施法人は関係各機関との連携・協力関係を形成していくことが可能とな
り、県は第四次障害者計画に記載された施策を、効果的かつ具体的な方法で
実施することができる。

(7) スケジュール

年 月	内 容
2 2 年 4 月	協働事業によるリーフレット作成 事業意義・効果に関する基礎調査実施
5 月	リーフレット配布ほかによる広報活動
6 月	市町村への事業広報（県主催の市町村担当者会議を利用、調査結果を含む）
7 月	協働事業によるコミュニティフレンド講習会開始（2 回）
8 月	協働事業によって登録されたコミュニティフレンドのマッチングならびに活動の開始
9 月	コミュニティフレンド連絡会、コーディネータ研修
1 0 月	コミュニティフレンド講習会（2 回） 事業中間報告
1 2 月	コーディネータ研修（随行現場研修）
2 月	コミュニティフレンド連絡会、コーディネータ研修
	※コミュニティフレンドの活動ならびにマッチング、相談等の事業は随時実施 ※県との協働体制による事業研究は随時実施
3 月	報告書作成